

「平成19年度JARL静岡県支部大会・ハムの集い」終る

10月7日(日)藤枝市「生涯学習センター」において開催しました。

支部大会では支部長の開会挨拶、来賓の杉山JARL副会長。木村東海本部長の挨拶をいただき、17年度事業及び会計報告・18年度事業計画及び予算説明後、第47回東海QSOコンテスト表彰、続いて静岡コンテストの表彰が行われました。

昼休み時間帯は、JARL作成の最新イベントCDを、パソコン経由でスクリーンに投影しました。客席は疎らでしたが各局は熱心に見入っていました。

ハムの集いでは、地元志太ハムクラブの稲葉公一氏(JF2DBG)と加藤譲氏(JF2MPG)二人をお迎えし、「QRPトランシーバーエアー・グース15」の講演にプロジェクターを使用をし、そして各種パーツ現物を見せての説明をしていただきましたので、各局は熱心に聞き入っていき、これから始めようとする局から熱心に質問等があり講演者からは、丁寧な回答で納得した様子でした。講演終了後は、説明で使用した各種部品を手を持って作成方法の苦労話し等の話も出てきて、なかなか終わらない様子でした。

また、会場の各クラブブースでは各々特色のある展示、販売ジャンク等と販売がありました。

お楽しみ抽選会では、担当のJMHCクラブの各局が行って頂き、抽選箱に視線が集中しコールサイン発表のたびにため息が出る程で、満面で景品を受け取る局長は印象的でした。今年は、地元神社の三年に一度のお祭りで、会場付近の道路が近隣町内の山車が出て交通規制等と、会場駐車場の一角が山車の待機場所となっていたため、来場者には大変申し訳ございませんでした。

最後に支部大会にご協力いただきました実行委員、登録クラブ及び地元各局に心から感謝申し上げます。

詳細は支部HPをご覧ください。(URL：<http://www.jarl.com/sizuokaken/>)